

ミニ観察会記録

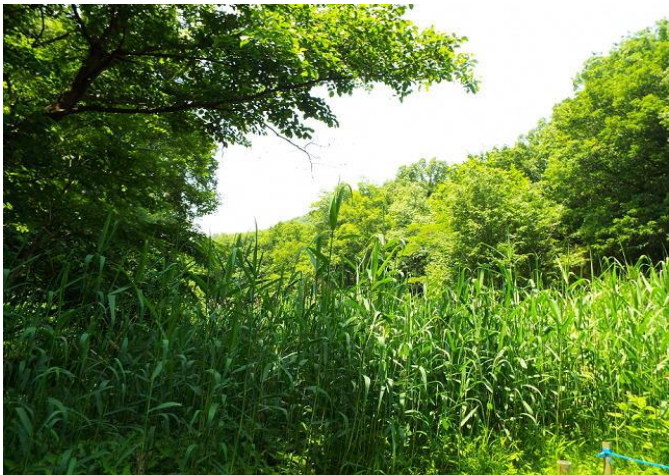
日時：平成30年5月27日(日)13時～15時 天候：晴 気温：24℃

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

テーマ：新緑が支えるいのちのつながり

今年の七沢の自然は例年より2週間以上季節が早く進んでいるように感じました。樹木園では「オニノヤガラ」が4本出ており細菌との共生により命をつなぎ、観察者の注目を浴びました。

雑木林ではクヌギやコナラなどのドングリが芽生えていました。新しい命が育ち、食物連鎖の底辺の一端を支えることでしょう。春先の植物は鳥や昆虫などに蜜を供給し、また若葉は幼虫の食料となり、幼虫は鳥類への食料供給にも貢献することでしょう。新緑が命のつながりの底辺を支えていることを実感する観察会でした。

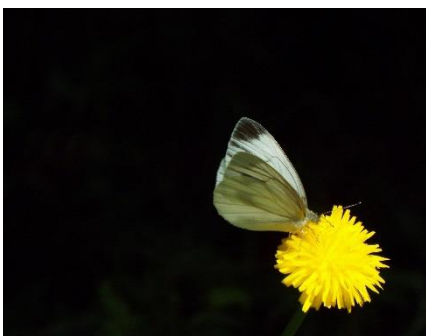


食物連鎖の底辺を育む谷戸の緑



オニノヤガラ

鳥類ではホトギス、ウグイス、キビタキ、カワラヒワ、コジュケイ、シジュウカラが谷戸をにぎわせていました。



スズグロチョウ



ミズイロオナガジミ



メダカの学校



ウツギ



アカショウマ



サワシバ

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>